

新型コロナウイルス 抗原検査キット活用事例

やまうち循環器内科クリニック 山内 正博 院長



発熱外来では迅速判定の為、 抗原検査キットを活用

Q 発熱外来はどのように運用されていますか？

原則的には発熱外来の時間に患者様を診ています。一般外来とは時間を分けています。複数患者様が発熱外来を受診されますので、事前にご連絡を頂いた上で細心の注意を払い、検査・診断をしています。偶発的に一般の患者様と同じ時間帯に受診された場合、発熱患者様をクリニック前でお待ち頂るか、一般患者様を診察室内に誘導するなどを行い、発熱患者様と一般患者様が接する事が無いように診察を行っています。

Q ありがとうございます。 発熱外来ではどのような検査を行っていますか？

発熱外来・風邪外来ではコロナ抗原検査を行っています。必要と判断した場合PCR検査・インフルエンザ抗原検査も行っています。当院で使用している新型コロナ・インフルエンザの抗原検査(カネカ イムノクロマト SARS-CoV-2-Ag・カネカイムノクロマト Flu A/B & SARS-CoV-2 Ag)は、判定時間10分で、検査結果をその日のうちにお返しすることができます。また、視覚的に結果がわかり、患者様に分かりやすく説明することができます。(写真1)



写真1

Q 抗原検査キットの運用において、工夫されている点はありますか？

一日にたくさんの患者様が検査を受けられますので、検査結果の取り違いや誤判定が起こらぬよう、ID欄に「試料滴下時間」「患者氏名」を記入するようにしています。(写真2)

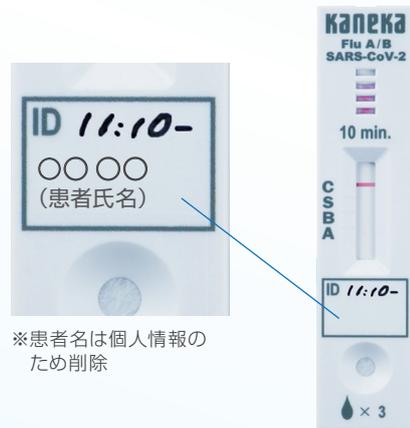


写真2



Q コロナ陽性になった方にはどのように対応されていますか？

新型コロナウイルス感染症は、2023年5月から感染症法で5類感染症になりました。

発熱患者様は抗原検査の自己負担金が若干増えましたので、検査を行う必要性・メリットをお話しています。

コロナ感染が強く疑われる患者様には、検査結果で陽性となった場合、抗ウイルス薬を選択出来るという事をお話します。抗ウイルス薬については、患者様と相談したうえで、積極的に内服をお勧めしています。患者様の背景などを考慮して内服薬を選択します。また、今後の患者様ご本人の予想される病状経過・変化、推奨される外出自粛期間、ご家族・ご友人への感染予防などもお話しています。



発熱外来の他、心臓疾患の診療にもご尽力されています

心臓疾患は発症するまであまり自覚症状がありません。ですから患者さんご自身が気づきにくく早めの受診が難しいところでもあります。

健康診断や人間ドックなど健診結果に異常が見られた際は、これをきっかけに受診されることをお勧めします。

特にご自身が問題を感じておられなくとも、こんな結果です、とお話に来ていただければ嬉しいです。

生活や食事などの確認をさせていただきながら今後どのようなリスクが考えられるかお話し合いをしたいと思えます。



山内 正博 院長

経歴

- 1993 聖マリアンナ大学医学部 卒業
- 1999～2004 聖マリアンナ医科大学
医学部附属病院 内科学（循環器）医長
- 2001～2003 関連病院 日本心臓血圧研究振興会
附属榊原記念病院 出向
- 2004～2015 同大学医学部附属 横浜市西部病院 循環器内科
(2006～主任医長／2012～副部長)
- 2015 石岡循環器科脳神経外科病院 循環器科 部長
- 2015～ 聖マリアンナ医科大学医学部循環器内科 非常勤講師
- 2016～2022 イムス葛飾ハートセンター 循環器内科
- 2022～ やまうち循環器内科クリニック 開業
住所：東京都港区白金2-3-3 カームコート白金高輪1F

資格

- 医学博士
- 日本内科学会認定医
- 日本循環器学会専門医
- 日本心血管インターベンション治療学会認定医・専門医
- 日本旅行医学会認定医・留学安全管理者
- 日本スポーツ協会認定スポーツドクター



やまうち循環器内科クリニック

KANEKA

製造販売元

株式会社 **カネカ**

〒530-8288 大阪市北区中之島2-3-18

詳細はHPをご覧ください▼

<https://www.kaneka-labtest.com/>

カネカ検査診断製品サイト

